

たまがわ通信

2022年2月

【活動報告】いよいよこの春、田万川温泉営業再開です！

みなさんこんにちは。地域おこし協力隊の林です。寒い日が続いていますね。温泉の再開が待ち遠しいところです！ 当然ながら私、まだ田万川の温泉に入浴したコトはないのですが、かなりしょっぱいお湯と聞いています。どのくらいしょっぱいのか？ いまから楽しみにしているところです。

さて、9月の着任後に道の駅のInstagramアカウントを開設しましたが、狙いであった地元の皆さんのフォローに結び付いていない為、今回、新たにLINEで、道の駅の公式アカウントを開設しました。皆さんからの友達登録をお待ちしております。

公式 LINE では、お得なクーポン配布の他、道の駅や温泉周辺で行っているゴミ拾い活動などのお誘いも行います。この機会に是非、われわれ地域おこし協力隊の活動にも触れていただければと思っています。

年明けのタイミングで、ウェブサイトのリニューアルも行いました。田万川温泉のページには萩市建築課の協力の下、完成後のイメージ画像も公開していますので、是非ご覧になってください！ 料金、営業時間、そしてリニューアルオープンの日なども、決定次第、順次こちらで発表して参ります。

1月末に、地域の方と道の駅周辺のゴミ拾いするワークショップを、龍隊員が企画していましたが、コロナ感染拡大防止の観点から、延期を決定しました。

落ち着けば2月以降で行いたいと考えています。田万川温泉のリニューアルオープンを、地域の皆さんと一緒に盛り上げていければと思っています。



← 道の駅公式 LINE 友達募集中です！

LINE をお使いの方、ぜひ友達登録してみてください。お願いします！
スマホのカメラで、左の QR コードを読み取るだけです。

地域おこしワークショップのお誘いや、温泉の情報などを発信していく予定です。
また、道の駅ゆとりパークたまがわで使える、お得なクーポンも配布中です！

【ふるさとコラム】私のふるさと、岐阜県の紹介

私のふるさと岐阜県は、日本の都道府県で7番目に面積の広い県です。名古屋市のある愛知県の北にあり、中部地方に属しています。旧国名で県の南部が美濃、北部が飛騨です。飛騨はどちらかという
と北陸地方との結びつきが強いです。



私のふるすとは岐阜県可児市、「かにし」と読みます。初見で読める人は少ないです。岐阜県内での位置は地図の通り、愛知県と接していて、名古屋市のベットタウンとして発展しました。私が生まれた時は可児町でしたが、私が小学生の時に市になり、

現在は県内で5番目の人口を誇ります。

岐阜県と言えば、有名なのは飛騨の高山でしょうか。あとは白川村の合掌造り、これは世界遺産にもなっ



ています。県中部の下呂温泉は日本三名湯に数えられますが、草津(群馬)、有馬(兵庫)と比べるとマイナーな感じは否めません。

長野県・富山県との境は日本の屋根と呼ばれる飛騨山脈が連なり、冬は雪もたくさん降って、スキー場もいっぱいありますが、私のふるさとの可児市は全然雪が降りません。田万川より降りません。これはちよつと意外に思うのではないのでしょうか？

地域の事、いろいろ教えてください！

- 郷土料理や、みなさんが普段食べているもの。
- みなさんが育てている農作物、作っている加工品など。
- 地域に新しい名産品や事業を起こそうと頑張っている方。
- 人手不足の農家さん、収穫のお手伝い体験させてください。
- 田万川が今後、どんな町になって欲しいか。
- 田万川温泉や、協力隊隊員へのご要望もお待ちしております。

情報
募集中！

田万川総合事務所 産業振興部門 林 倫 (ハヤシ リン) まで。

電話 08387-2-0300(代表)

住所 〒759-3112 萩市大字下田万1036

電子メール 2252@city.hagi.lg.jp